

19世紀後半世界が狂喜したゴールドラッシュ。 それは東洋の国日本も例外ではなかった。 そこには、異国の文化が入り込んでいた。

1848（嘉永元）年、米国のカリフォルニアが発端となったゴールドラッシュが世界に波及し、一攫千金を夢見た人々が世界中をうごめいていました。

そんな中、鯛生金山の歴史は1894（明治27）年、この地を通りかかった干魚の行商人が白い小石を拾い、近くで操業中の金山技師に見せたことから始まります。

1918（大正7）年から、新たに鉱業権を得た英国人のハンス・ハンター氏により、当時としては類を見ない近代的な設備が導入され、大掛かりな採掘が開始されることになりました。ハンター氏は多くの外国人をこの地に招き入れます。アメリカ、ロシア、アジア各地の人々が「東洋のエル・ドラード（黄金郷）」鯛生に集まり、当時の日本では考えられないほど国際的な賑わいをみせたのです。金山周辺には事務所、病院、小学校、配給所、倶楽部などが次々と建ち鉱山町が形成されました。

1925（大正14）年、ハンター氏から木村鏡之助氏が経営を引き継ぎました。大規模な採掘を行い、ついに大きな富鉱脈を発見。そ

の後も新鉱脈の発見は相次ぎ、産出量も増加し、昭和12年には年間2.3トンと国内第一位を記録し「東洋一の産金鉱山」として名を馳せたのでした。

1933（昭和8）年から5年間の全盛時代には、従業員数約3,000人を数え、九州はもちろん全国から労働者が集まりました。村内には映画館や、飲食店が建ち並び、九州の山村はまれに見る活況を呈したのです。

しかし、第二次世界大戦の勃発とともに金産出量は下降線をたどり、1944（昭和19）年から戦争が激化、実質的な閉山状態となりました。戦後、1956（昭和31）年から新たに操業体制がとられましたが、その後の採掘では有望な鉱脈を発見することができず、1972（昭和47）年に閉山しました。

当時の様子をしのばせる地底博物館として甦ったのが1983（昭和58）年。明治以降、多くの困難を乗り越え、国の近代化に貢献したとして、鯛生金山は2007（平成19）年経済産業省の「近代化産業遺産」に登録されました。

そして2002年、ワールドカップサッカー日韓共同開催の時、再び中津江村は日本中の注目を浴びます。カメルーンのキャンプ地に選ばれた中津江村とカメルーンとの心温まる交流は、今もなお続いています。

- 1894年（明治27）鯛生金山の発見
- 1898年（明治31）鯛生金山採掘に着手
- 1918年（大正7）H・ハンターの経営となり鯛生金山株式会社発足
- 1925年（大正14）木村鏡之助に譲渡
- 1932年（昭和7）製錬所400トンに拡張、500トン製錬所新設
- 1937年（昭和12）産出量2.3トンに達し、東洋一の金山となる
- 1948年（昭和23）主坑道の補修、3号、4号脈の採掘と残鉱による操業開始
- 1956年（昭和31）鯛生鉱業株式会社設立
- 1972年（昭和47）閉山となる
- 1983年（昭和58）地底博物館として甦る
- 2002年（平成14年）中津江村がサッカーワールドカップのカメルーンチームキャンプ地になる



H・ハンター氏

探検して、発見して、長くして、活まらして まるごと黄金郷を楽しもう!

砂金採り体験 **ゴールドハンティング**

お食事・お土産 **道の駅 鯛生金山**

宿泊 **鯛生家族旅行村**

ミステリー
坑道探検

東洋一の大金山が今よみがえる

九州の山深い里・中津江村に、約110年前出現した「鯛生金山」。夢とロマンを求め、世界中から多くの男たちが集まり、異国情緒あふれる黄金郷として栄えました。ミステリアスな坑道探検が、あなたを異空間へ誘います。

※鯛生金山は、経済産業省の「近代化産業遺産」に登録されています。

排水ポンプ

鉱山は岩盤との戦いであるとともに、限りなく湧き出してくる地下水との戦いでもありました。

採鉱場ゾーン

採鉱跡や採鉱法を見ることができるゾーンです。採掘する器機の導入によって、飛躍的に伸びた産出量。当時の息吹を感じ取ってください。



水平穿孔

爆薬を詰め込む孔を削岩機を使って掘っている様子です。

上向穿孔

初期採鉱ゾーン

初期の採鉱法を見ることができます。先人たちの驚異的なパワーに、圧倒されます。



バッテリー機関車と鉱車



竖坑

地下17階(深さ510m)に及ぶ竖坑を上からのぞくと迫力を感じてください。



200t 竖坑巻上機



黄金の洞窟

伝説にちなんだ夫婦鯛。縁結びの縁起鯛として話題になりました。



2ブームドリルジャンボ

レール式台車に2台の削岩機をセットしたもの。ブーム(腕木)は油圧によって上下左右に動かすことができました。

明治27年から昭和47年に閉山するまでの80年間で

金 約40t **銀 約160t** を産出